

令和8年度（2026年度） 入学者選抜概要

※過去の入試問題について

過去の入試問題（令和7年度入学者選抜分。著作権処理が必要な部分を除きます。）は、本学入試ホームページに掲載しています。

本学教務入試課では、令和6年度以前の分も含めて問題文全文を閲覧することが可能ですので、希望される方は教務入試課までお問い合わせください。

本紙の記載内容に変更が生じた場合は、本学入試ホームページにてお知らせします。

本学入試ホームページにて常に最新の情報を確認してください。

本学入試ホームページ <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>

目 次

英語英米文学科の学科改称について	1
入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	1
1 入学定員及び募集人員	5
2 出願資格	6
3 入学者の選抜方法	6
4 選抜の日程	7
5 障がい等を有する場合の出願（受験上の合理的配慮）	8
6 出願方法（インターネット出願）	8
7 学生募集要項の公表時期・入手方法	8
8 大学案内及び入学者選抜概要（本紙）の冊子版の入手方法	9
別表1 令和8年度（2026年度）熊本県立大学入学者選抜方法等	12
別表2 令和8年度（2026年度）熊本県立大学入学者選抜（一般選抜）の 実施教科・科目等について	14
別表3 令和8年度（2026年度）自己推薦型選抜 選抜方法等	18
別表4 令和8年度（2026年度）特別選抜 選抜方法等	20
[予告]令和9年度（2027年度）熊本県立大学一般選抜の実施教科・科目等	28

本紙において、大学入学共通テストの出題教科・科目名等は、次のように略しています。

○地理歴史 → 地歴

『地理総合, 地理探求』→『地総, 地探』、『歴史総合, 日本史探求』→『歴総, 日探』、
『歴史総合, 世界史探求』→『歴総, 世探』、『地理総合/歴史総合/公共』→『地総/歴総/公』

○公民

『公共, 倫理』→『公, 倫』、『公共, 政治・経済』→『公, 政・経』、『地理総合/歴史総合/公共』→『地総/歴総/公』（再掲）

○数学

『数学Ⅰ, 数学A』→『数Ⅰ, 数A』、『数学Ⅱ』→『数Ⅱ』、『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』→『数Ⅱ, 数B, 数C』

○理科

『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』→『物基/化基/生基/地基』、『物理』→『物』、『化学』→『化』、
『生物』→『生』

○外国語

『英語』→『英』、『ドイツ語』→『独』、『フランス語』→『仏』、『中国語』→『中』、『韓国語』→『韓』

英語英米文学科の学科改称について

学科改称の概要

文学部英語英米文学科は、より高度な英語運用能力と Global Competence を身に付けた「地域に生き、世界に伸びる」人材の育成を目指し、令和8年4月1日から教育内容を刷新するとともに、学科名称を「英語英米文学科」から「グローバル・スタディーズ学科」に変更します。

また、学科改称に伴い、本学科が求める学生像を定めた入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）についても変更しています。

なお、一般選抜及び特別選抜の選抜方法等、本紙で5ページ以降に記載する各項目については、学科改称に伴う変更はありません。

入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

全学

1 熊本県立大学が求める学生

熊本県立大学は、「地域に生き、世界に伸びる」をスローガンに、豊かな教養を備え、21世紀の地域社会ひいては国際社会の発展に貢献できる、有為で創造性豊かな人材の育成に全力を注いでいます。

熊本県立大学は、文、環境共生、総合管理の3学部3研究科からなり、人文科学系、自然科学系、社会科学系の3つが有機的に結合した先進的な「集約型大学」です。また、「地域実学主義」を教育理念とし、「理論を現場に学ぶ」体験的、実践的学修方法であるフィールドワークや、地域課題解決と教育を結びつけた「もやいすと」育成プログラムなど、現場に学び実践力を育むための教育を展開する特色ある大学です。

この大学に学び、地域に根ざし世界に向かって羽ばたこうとする知的探究心旺盛な学生を求めています。

2 入学者選抜の実施方法

熊本県立大学は、1に掲げる本学が求める学生を適正に選抜するため、学部・学科の特性に応じて、各種の選抜方法を実施します。

文学部

1 文学部が求める学生

わたしたち人間が作り上げてきた様々な文化を探究し、これから作り上げるべき文化のあり方を考えていく、それが文学部の使命です。古今東西の様々な文献を読むことで、それぞれの時代の人々の考え方を理解し、ことばによるコミュニケーションを通して人や社会との着実な関係を作り上げることに取り組んでいきます。

日本語とはどのような言語なのだろうか、日本語を歴史的にあるいは客観的に学ぶとはどういうことなのだろうか、英語を正しく理解し表現する力を身に付けるにはどうすればよいのだろうか、日本の文学や英語圏の文学を深く理解したい、そして、より広い世界の文学、言語、歴史、思想を学んでみたい、このような問題意識や希望を持つ人に本学部は応えていきます。ことばと人間に関心を持ち、意欲をもって探究のできる人、そんな人を文学部は求めています。

2 入学者選抜の方法

入学者の選抜に際しては、一般選抜及び特別選抜を通じて、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた本学部での学修において求められる資質や能力について、総合的に測るものとします。

【日本語日本文学科】

1 日本語日本文学科が求める学生

日本語日本文学科は、日本文学・日本語学・日本語教育学の三つの領域を中心としながら、日本の言語文化や歴史を深く学び、その成果を豊かな社会の形成に役立てようとする学科です。

日本の古代から近代に至る各時代の言語や文学作品を分析する研究だけでなく、地域の歴史・文化をフィールドワークによって再考したり、日本語を外国人に教えるための具体的な技術を学んだり、諸外国との比較を通して日本の歴史・文化を見つめ直す研究なども行われます。

このような観点から、本学科では、次のような知識・意欲のある人を求めます。

- (1) ことばや文学作品が持っている、人間を動かす力のみなもとを探究しようとする人（「現代文」「古典」を履修していることが望ましい）
- (2) 日本語や日本文学が、時代とともにどのように移りかわってきたかを学ぼうとする人（「日本史」を履修していることが望ましい。また、日本文学史について一定の知識を持っていることが望ましい）
- (3) 日本語や日本文学についての知識や技術を、社会・地域の中で積極的に活かしていこうと志す人（現代社会の動向・要請について常に関心を持っていて欲しい）
- (4) 特に、中学校・高等学校の国語教員、もしくは外国人に日本語を教える日本語教師を目指す人

2 入学者選抜の方法

入学者の選抜に際しては、一般選抜及び特別選抜を通じて、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、基礎的な能力と、1に掲げた本学科への適性について、総合的に測るものとします。

【グローバル・スタディーズ学科】

1 グローバル・スタディーズ学科が求める学生

グローバル・スタディーズ学科は、英語による高度なコミュニケーション能力と Global Competence を有し、国際社会の理解に必要な知識や英語圏の文化的背景知識を修得し、国際感覚を持って社会で活躍できる人材や中学校・高等学校の英語教員などの専門的職業人を育成します。

このような観点から、本学科では次のような意欲のある人を求めます。

- (1) 英語による高度なコミュニケーション能力と国際感覚を身につけて社会で活躍したい人
- (2) 世界に広く目を向け、国際社会の理解に必要な知識を深め、国際的に交流活動していきたい人
- (3) 英語による言語、文化、社会の探究に関心のある人
- (4) 言語教育に関心を持ち、英語教育などに従事したいと考えている人

入学を希望する人は、英語だけではなく、広く全般的な知識を身につけ、世界の歴史や地理に関して十分な学力を有していることが望まれます。

2 入学者選抜の方法

入学者の選抜に際しては、一般選抜及び特別選抜を通じて、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた本学科への適性について、総合的に測るものとします。

環境共生学部

1 環境共生学部が求める学生

環境共生学部は、私たちと自然が共生していく際の諸問題を総合的に捉え、その方策を追求し、地域の発展と人間福祉の向上を目指すことを理念として設置され、環境共生学科のもと、環境資源学専攻、居住環境学専攻、食健康環境学専攻の3専攻で教育研究を行っています。本学部は以下のような能力を持つ学生を求めています。

- (1) 環境共生学にかかわる様々な課題に関心を持つ学生
- (2) 科学的、論理的思考能力を有している学生
- (3) 高等学校における教科に関してバランスのとれた基礎学力を有している学生
- (4) 理科の科目について十分な学力を有している学生

(5) 英語について幅広い素養を備えている学生

さらに、入学後は、国際的な視野と自然科学・健康科学に係る高度な知識をもとに、人間活動と自然環境との共生にかかわる地域あるいは地球規模の諸問題を総合的に対処できる能力を自ら積極的に学修することによって身につけようと考えている学生を求めます。

2 入学者選抜の実施方法

一般選抜、自己推薦型選抜（居住環境学専攻に限る）、特別選抜を実施し、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた本学部での学修において求められる資質や能力について、総合的に評価します。

【環境共生学科 環境資源学専攻】

1 環境資源学専攻が求める学生

環境資源学専攻は、地域の生態系メカニズムの解明や、人間活動が生態系に及ぼす影響の解析を通じた自然環境と人間活動との共生のための基礎的理論について教育・研究を行っています。

そのために、環境共生にかかわる諸問題を科学的に解明し対処するための基礎的な自然科学の知識と理解力を養成し、併せて、生態系の仕組みや、人間活動が環境・資源に及ぼす影響を調査、解析、評価する能力を養成します。また、各実験・実習・演習科目において得られた結果の処理、分析、レポート作成、結果発表（プレゼンテーション）に関する能力を養成します。

そこで、環境資源学専攻は以下のような学生を求めています。

- (1) 自然環境や生態系の保全について学ぶ意欲を持つ学生
- (2) さまざまな環境問題に興味がある学生
- (3) 環境にかかわる専門家をめざす学生

本専攻への入学を希望する人は、高等学校における教科を滞りなく履修した上で学修の基礎科目となる理科（生物、物理、化学のうち、少なくとも一科目）と数学については高等学校教育の内容を十分に理解しておくことが重要です。

また、本専攻では英語に触れる機会も多く、将来の活躍のためにも重要であり、英語について幅広い素養を備えていることを望みます。

2 入学者選抜の実施方法

一般選抜、特別選抜を実施し、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた環境資源学専攻での学修において求められる資質や能力について、総合的に評価します。

【環境共生学科 居住環境学専攻】

1 居住環境学専攻が求める学生

居住環境学専攻は、「環境共生」の理念を前提とした環境への負荷軽減、人間の健康・福祉などの視点を重視する居住環境とそのシステムのあり方について、実践的に取り組む教育・研究を行っています。

そのために、住居から建築・都市・地域に至る住環境の全体を見据え、実体験に基づいた科学的認識能力を養成します。また、居住環境の創造に役立つようなデザイン、計画、調整、構築に関する能力に加えて、関連する社会科学的知識を養成します。

そこで、居住環境学専攻は以下のような人材を求めています。

- (1) 自然を利用し、人と地球にやさしい環境をつくる技術を開発したい学生
- (2) にぎわいに満ちた元気な“まち”、自然豊かで美しい“むら”をつくりたい学生
- (3) 快適な住まいや公共の建築物などの設計をめざしたい学生
- (4) 地震に強く美しい木造建築物・環境に配慮した建築物をつくりたい学生
- (5) 建築士として働きたい学生

本専攻への入学を希望する人は、高等学校における教科を全般的に履修した上で、学修の基礎科目となる数学と理科(できれば物理を含む二科目)については、高等学校教育の内容を十分に理解しておくことが重要です。

また、居住環境に対する興味を深め、社会性を養うために、読書や新聞を読む習慣を身につけておくことを望みます。

2 入学者選抜の実施方法

一般選抜、自己推薦型選抜、特別選抜を実施し、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた居住環境学専攻での学修において求められる資質や能力について、総合的に評価します。また、自己推薦型選抜や特別選抜では、将来建築関連の職業に就く場合に必要能力と、豊かな可能性について、筆記試験では測れない他者とのコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力等も合わせて評価します。

【環境共生学科 食健康環境学専攻】

1 食健康環境学専攻が求める学生

食健康環境学専攻は人と社会と自然との共生の視点から、自然環境にやさしく、地域の特性を反映した「食と健康」について教育・研究を行っており、食・健康・環境に関連する幅広い知識を身につけ、国際的に通用する専門性およびスキルを習得し、様々な課題に積極的に取り組む人材を養成します。

そのために、食健康環境学専攻では以下のような学生を求めています。

- (1) 食・健康・環境等の分野に強い関心を有し、将来これらの分野で活躍を目指す意欲的な学生
- (2) 社会で活躍する土台となるコミュニケーション能力を持ち、自己のコミュニケーション能力の向上に熱心な学生
- (3) 様々な課題のよりよい解決に向け、自ら問題を発見しようとする探求心とその解決を図るための豊かな想像力を有する学生
- (4) 高等学校卒業レベルの十分な基礎学力を持つとともに、理科学科（化学および生物）に対して興味や関心を持つ学生
- (5) 最新の科学的知見を得る上で重要となる英語について幅広い素養を備えている学生

2 入学者選抜の実施方法

一般選抜、特別選抜を実施し、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた食健康環境学専攻での学修において求められる資質や能力について、総合的に評価します。

総合管理学部

【総合管理学科】

総合管理学部は、社会的諸課題を正しく捉え、それを実践的に解決していくことを学ぶ社会科学系の学部です。社会的諸課題を解決していく実践的な人材養成に向けて、学部の入学者受け入れ方針を次のように定めます。

1 学部が求める学生

- (1) 社会の諸課題に興味を持ち、それを解決していこうとする意欲と態度を備えている人
- (2) 課題解決のために、他者と協調的に活動していける人
- (3) 課題を正しく把握するために、多様な視点で柔軟に考えていける人
- (4) 多様な知識とスキルから成る総合管理を学ぶために、高校までの幅広い基礎学力を持っている人

2 入学者選抜の実施方法

1に掲げる学部が求める学生を適正に選抜するため、「一般選抜」、「自己推薦型選抜」、「特別選抜」において多角的な評価視点を取り入れた選抜方法を実施します。

1 入学定員及び募集人員

学 部	学 科 専 攻		入 学 定 員	募 集 人 員							
				一般選抜		自己推薦型選抜	特 別 選 抜				
				前 期 日 程	後 期 日 程		学校推薦型選抜			社会人選抜 帰国生徒選抜 私費外国人留学生選抜	
							県内	全国	農業・林業・ 水産・工業科 “くまもと 夢実現”		
文学部	日本語日本文学科		45	30	10	—	5	—	—	県内 2名以内	若干名
	グローバル・スタディーズ学科		45	28	10	—	7	—	—		若干名
環境共生学部	環境共生学科	環境資源学専攻	110	15	12	—	※1 3 （うち2名以上は熊本県内 高等学校卒）		若干名 ※2		若干名
		居住環境学専攻		20	12	4	4	—	—		若干名
		食健康環境学専攻		28	8	—	4	—	—		若干名
総合管理学部	総合管理学科		280	A方式 30 B方式 60	A方式 40 B方式 50	50	50	—	—	若干名	
合計			480	211	142	54	73		若干名	若干名	若干名

※1 学校推薦型選抜の募集人員3名のうち、2名以上は、熊本県内高等学校を卒業見込みの者とする。

※2 高等学校又は中等教育学校の農業、林業、水産又は工業に関する学科を卒業見込みで一定の要件を満たす者が対象。

2 出願資格

1 一般選抜

次の①～④のいずれかに該当し、令和8年度大学入学共通テストにおいて各学科・専攻が指定する教科・科目（詳細は、別表2をご覧ください。）を受験した者が出願できます。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号までのいずれかに該当し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④ 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者及び令和8年3月31日までに18歳に達する者

（注）④により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、令和7年8月29日（金）までに教務入試課入試班へ申し出てください。

2 自己推薦型選抜及び特別選抜

詳細は、別表3及び別表4をご覧ください。

3 入学者の選抜方法

1 一般選抜

大学入学共通テスト及び個別学力検査の成績並びに調査書の内容を総合して行います。
詳細は、別表1及び別表2をご覧ください。

2 自己推薦型選抜及び特別選抜

いずれも、大学入学共通テストを免除します。
詳細は、別表1、別表3及び別表4をご覧ください。

※ 複数の試験科目（面接を含む。）が課される選抜において、1科目でも受験していない受験者は失格とし、合格判定の対象外とします。

4 選抜の日程

区 分		出願期間	選抜期日	合格発表日	入学手続期間
(個別学力検査) 一般選抜	前期日程	令和8年1月26日 (月) }	令和8年2月25日 (水)	令和8年3月5日 (木)	令和8年3月6日 (金) } 令和8年3月15日 (日)
	後期日程	令和8年2月4日 (水)	令和8年3月12日 (木)	令和8年3月20日 (金・祝)	令和8年3月20日 (金・祝) } 令和8年3月27日 (金)

自己推薦型選抜	環境共生学部 環境共生学科 居住環境学専攻	令和7年9月4日 (木) }	令和7年10月18日 (土) 令和7年10月19日 (日) (注)	令和7年11月1日 (土)	合格通知書到着日 } 令和7年11月10日 (月)
	総合管理学部 総合管理学科	令和7年9月12日 (金)	第一次選考 令和7年10月18日 (土) 第二次選考 令和7年10月19日 (日) (注)		

◎注…不測の事態の発生により上記期日に試験実施が困難になった場合に備え、
令和7年10月25日(土)、26日(日)を選抜予備日とします。

特別選抜	学校推薦型選抜	令和7年11月4日 (火) } 令和7年11月10日 (月)	令和7年11月30日 (日)	令和7年12月8日 (月)	合格通知書到着日 } 令和7年12月17日 (水)
	社会人選抜 帰国生徒選抜	令和7年10月6日 (月) } 令和7年10月10日 (金)			
	私費外国人 留学生選抜	令和7年12月8日 (月) } 令和7年12月12日 (金)	令和8年2月7日 (土)	令和8年2月16日 (月)	令和8年3月13日 (金) } 令和8年3月19日 (木)

5 障がい等を有する場合の出願（受験上の合理的配慮）

障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する入学志願者は、事前に本学教務入試課（TEL：096-321-6610）に相談の上、それぞれ以下の期限までに指定された書類を提出してください。

本学入試ホームページ：<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>

（１）一般選抜	令和８年１月２３日（金）
（２）自己推薦型選抜	令和７年９月４日（木）
（３）特別選抜	
① 学校推薦型選抜	令和７年１１月４日（火）
② 社会人選抜、帰国生徒選抜	令和７年１０月６日（月）
③ 私費外国人留学生選抜	令和７年１２月８日（月）

6 出願方法（インターネット出願）

本紙に掲載する各選抜への出願は、インターネット出願（①出願書類の準備、②インターネット出願サイト上での出願登録、③入学検定料の支払、④出願書類の提出（郵送又は持参）の一連の手續となります。）により行ってください。

出願方法の詳細は、本学入試ホームページに掲載する各選抜の「学生募集要項」及び「インターネット出願ガイド」でお知らせをしますので、ご確認ください。

なお、これらの掲載開始は「7 学生募集要項の公表時期・入手方法」に記載の学生募集要項の公表時期以降の日となります。

7 学生募集要項の公表時期・入手方法

（１）公表時期	
一般選抜学生募集要項	令和７年１１月上旬
自己推薦型選抜学生募集要項	令和７年７月上旬
特別選抜学生募集要項	令和７年８月上旬

（２）入手方法

公表後、本学入試ホームページから電子版（PDF形式）をダウンロードすることができます。（「一般選抜学生募集要項」に限り、9ページでご案内する「テレメール」での請求により、冊子版を入手することもできます。）

本学入試ホームページ：<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>

8 大学案内及び入学者選抜概要（本紙）の冊子版の入手方法

「大学案内」及び「入学者選抜概要」（本紙）は、本学ホームページから電子版（PDF形式）をダウンロードすることができるほか、印刷・製本した冊子版を以下の方法で入手することができます。（「一般選抜学生募集要項」に限り、「テレメール」での請求により、冊子版を入手することができます。）

（１）「テレメール」で請求

- ① 株式会社フロムページが運営する「テレメール」のサイトから請求できます。

<https://telemail.jp>

資料請求用QRコード ▶
(資料請求番号の入力不要)



- ② 希望する資料請求番号を入力してください。(QRコードをご利用の場合は入力不要)

資料名	請求番号
大学案内	567672
一般選抜学生募集要項	567742
大学案内＋一般選抜学生募集要項	547752
入学者選抜概要	587672
大学案内＋入学者選抜概要	567652

・資料は随時発送しますので、通常、発送日のおおむね3～5日後に届きます。お届け先地域や郵便事情によってはお届けに1週間ほど要する場合があります。

・16時までの受付は当日発送、16時以降の受付は翌日発送となります。ただし、発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送されます。

- ③ ガイドンスに従ってお届け先等を登録してください。

- ・資料請求受付終了時及び受付確認通知で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。
- ・随時発送の資料が1週間以上（予約受付の資料は発送開始日から1週間以上）経っても届かない場合は、以下に記載のお問い合わせ先（テレメールカスタマーセンター）までお問い合わせください。
- ・資料の料金は、お届けする資料に同封の支払方法をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払ください。

なお、支払手数料が別途必要となります。

上記（１）の請求方法についてのお問い合わせ先
テレメールカスタマーセンター IP電話：050-8601-0102（9:30～18:00）
※テレメールカスタマーセンターは株式会社フロムページが管理運営しています。

(2)「モバっちょ」で請求

- ① 大学情報センター株式会社が運営する「モバっちょ」のサイトから請求できます。

<https://djc-mb.jp/pu-kumamoto/>

・アクセスして、ページ内の指示に従って、手続きを行ってください。

※資料請求用QRコード▶



- ② 料金の支払方法

【請求時払い】

携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いができます。(別途手数料が 50 円必要です。)

※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況等によって、通話料金と一緒に
お支払いできない場合がございます。その場合、コンビニ後払いを選択してくださ
い。

【コンビニ後払い】

資料到着後、コンビニでお支払いください。(別途手数料が 126 円必要です。)

上記(2)の請求方法についてのお問い合わせ先

大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター TEL : 050-3540-5005
(平日 10:00~18:00)

(3) 本学に請求(郵送)

角形2号(A4サイズの冊子が入るもの)の返信用封筒に送料分の切手(以下の表を参照)を貼付の上、受取人の郵便番号・住所・氏名(“様”を記入)を明記し、以下の送付先までお送りください。

なお、往信用封筒の表に、「〇〇〇〇請求」(〇〇〇〇には請求する資料名を記載すること。)と朱書きしてください。

資料名	送料(普通)※	送料(速達)※
大学案内	215 円	545 円
入学者選抜概要	180 円	510 円
大学案内+入学者選抜概要	310 円	640 円

※各資料を1通請求する場合

送付先 〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学教務入試課 入試班

(4) 本学に請求（電話）

本学教務入試課に連絡の上、送付を希望する資料名、部数、送付先住所、電話番号、氏名をお知らせください。宅配便送料着払（送料は、およそ 1,000 円程度となります。）で送付します。

【本学教務入試課】TEL:096-321-6610 【受付時間】 平日 8 時 30 分～17 時 15 分

(5) 本学窓口で直接入手

本学窓口〔本部棟 1 階教務入試課入試班〕にて配布します。

【窓口受付時間】 平日 9 時 00 分～17 時 00 分

※「大学案内」及び「入学者選抜概要」はいずれも本部棟 1 階ロビーに常設しておりますので、窓口受付時間以外でもご自由にお取りいただけます。

別表1（その1）

令和8年度（2026年度）熊本県立大学入学者選抜方法等
（一般選抜、自己推薦型選抜）

学部・学科・専攻名		選抜方法等	一 般 選 抜								自己推薦型選抜								備考 （欠員の補充の方法等）	
			個別学力検査等								個別学力検査を免除し、 大学入学共 通テストを課する	個別学力検査及び大学入学共通テス トを免除する	実技検査等							
			個別 学力検査を課する	実技検査等			2 段階選抜						第1段階の選 抜による合格 者数	その他	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテ ストを課する		その他
				実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニン グテストを課する	主として、調査書の内容と 大学入学共通テストの成績 により第1段階選抜を行 い、その合格者について更 に必要な検査等を行う	定員に対 する倍率											
文学部																				
日本語日本文学科		前期日程	○	×	×	×	×	×	—	—									追加合格	
		後期日程	×	×	×	○	×	×	—	—										
グローバル・スタディーズ学科		前期日程	○	×	×	×	○	×	—	—									追加合格	
		後期日程	○	×	×	×	○	×	—	—										
環境共生学部																				
環境共生学科	環境資源学専攻	前期日程	○	×	×	×	×	×	—	—									追加合格	
		後期日程	○	×	×	×	×	×	—	—										
	居住環境学専攻	前期日程	○	×	×	×	×	×	—	—	×	○	×	○	×	×	○※1	追加合格		
		後期日程	×	×	×	○	×	×	—	—										
	食健康環境学専攻	前期日程	○	×	×	×	×	×	—	—									追加合格	
		後期日程	×	×	×	○	×	×	—	—										
総合管理学部																				
総合管理学科		前期日程	×	×	×	○	×	×	—	—	×	○	×	○	×	×	○※2	追加合格		
		後期日程	×	×	×	○	×	×	—	—										

※1 プレゼンテーション（18ページ参照）を課する。

※2 総合問題試験（19ページ参照）を課する。

（注）本学では、専門学科・総合学科卒業生選抜及び中国引揚者等生徒選抜は実施しません。

別表1（その2）

令和8年度（2026年度）熊本県立大学入学者選抜方法等 （特別選抜）

学部・学科・専攻名	選抜方法等	学 校 推 薦 型 選 抜										帰国生徒選抜	社会人選抜	私費外国人留学生選抜	
		個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを課する	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実 技 検 査 等					募 集 人 員						
				実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	その他	県内	全国	農業・林業・水産・工業科				〃くまもと夢実現〃
文学部											県内2名以内				
日本語日本文学科	×	○	×	○	○	×	×	5名				○	○	○	
グローバル・スタディーズ学科	×	○	×	○	○	×	×	7名				○	○	○	
環境共生学部															
環境共生学科	環境資源学専攻	×	○	×	○	○	×	×	3名※3	若干名※4		○	○	○	
	居住環境学専攻	×	○	×	○	○	×	×	4名				○	○	○
	食健康環境学専攻	×	○	×	○	○	×	×	4名				○	○	○
総合管理学部															
総合管理学科	×	○	×	○	×	×	○※5	50名				○	○	○	

※3 募集人員3名のうち、2名以上は、熊本県内高等学校卒業見込みの者とする。

※4 高等学校又は中等教育学校の農業、林業、水産又は工業に関する学科を卒業見込みで一定の要件を満たす者が対象。

※5 総合問題試験（22ページ参照）を課する。

別表 2

令和8年度（2026年度） 熊本県立大学入学者選抜（一般選抜）の実施教科・科目等について

学部・学科・専攻等名 及び入学定員等 〔令和7年度 志願倍率〕	学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	調査書	配点 合計	
文学部 〔5.5倍〕 前期58人 後期20人	前期 2月25日	国語	『国語』	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 調査書		共通テスト	200	*100	*100	*100	*100	*100	200	50		650	
	後期 3月12日	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、 『地総／歴総／公』（3つの出題範囲から選択解答する2つのうち1つが「歴史総合」である場合に限る。）	その他	国語	個別学力検査等	350									5	355	
		公民	『地総／歴総／公』（3つの出題範囲から選択解答する2つのうち1つが「歴史総合」である場合に限る。再掲）	その他	公民	計	550	200	*100	*100	*100	*100	*100	200	50		5	1005
		数学	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅰ』 から1 『物基／化基／生基／地基』、『地学』 から1	その他	数学	共通テスト	200	200	*100	*100	*100	*100	*100	200	50			650
		理科	『物基／化基／生基／地基』、『地学』 から1	その他	理科	個別学力検査等										250	5	255
		外国語	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	外国語	計	200	200	*100	*100	*100	*100	*100	200	50	250	5	905
グローバル・ スタディーズ 学科 前期28人 後期10人	前期 2月25日	国語	『国語』	外国語	英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ（リスニングを含む。） 調査書		共通テスト	200	*100	*100	*50	*50	200	50			600	
	後期 3月12日	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、 『地総／歴総／公』（3つの出題範囲から選択解答する2つのうち1つが「歴史総合」である場合に限る。）	その他	外国語	個別学力検査等							300			9	309	
		公民	『公、倫』、『公、政・経』、『地総／歴総／公』（再掲）	その他	公民	計	200	200	*100	*100	*50	*50	500	50		9	909	
		数学	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅰ』 から1 『物基／化基／生基／地基』、『地学』 から1	その他	数学	共通テスト	200	200	*100	*100	*50	*50	200	50			600	
		理科	『物基／化基／生基／地基』、『地学』 から1	その他	理科	個別学力検査等							300			9	309	
		外国語	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	外国語	計	200	200	*100	*100	*50	*50	500	50		9	909	
環境共生 学部 環境共生 学科 〔4.7倍〕 前期63人 後期32人	前期 2月25日	国語	『国語』	理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物 から1 英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ 調査書		共通テスト	200	*100	*100	100×2	100×2	200	50			950	
	後期 3月12日	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、 『地総／歴総／公』（3つの出題範囲から選択解答する2つのうち1つが「歴史総合」である場合に限る。）	外国語	英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ 調査書		個別学力検査等					200	200		13	413		
		公民	『公、倫』、『公、政・経』、『地総／歴総／公』（再掲）	その他	公民	計	200	200	*100	*100	200	400	400	50		13	1363	
		数学	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅰ』 から1 『物基／化基／生基／地基』、『地学』 から1	理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物 から1 調査書		共通テスト	100	*50	*50	100×2	100×2	250	50			850	
		理科	『物基／化基／生基／地基』、『地学』 から1	その他	理科	個別学力検査等						400			12	412		
		外国語	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	外国語	計	100	*50	*50	200	600	250	50	12	1262			
居住環境学 専攻 前期20人 後期12人	前期 2月25日	国語	『国語』	理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物 から1 英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ 調査書		共通テスト	200	*100	*100	100×2	100×2	200	50			950	
	後期 3月12日	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、 『地総／歴総／公』（3つの出題範囲から選択解答する2つのうち1つが「歴史総合」である場合に限る。）	外国語	英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ 調査書		個別学力検査等					200	200		13	413		
		公民	『公、倫』、『公、政・経』、『地総／歴総／公』（再掲）	その他	公民	計	200	200	*100	*100	200	400	400	50		13	1363	
		数学	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅰ』 から1 『物基／化基／生基／地基』、『地学』 から1	理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物 から1 調査書		共通テスト	200	*100	*100	100×2	100×2	200	50			950	
		理科	『物基／化基／生基／地基』、『地学』 から1	その他	理科	個別学力検査等									400	13	413	
		外国語	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	外国語	計	200	200	*100	*100	200	200	200	50	400	13	1363	

学部・学科・専攻等名 及び入学定員等 〔令和7年度 志願倍率〕	学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	調査書	配点 合計
環境共生 学部 環境共生 学科	前期 2月25日	国語	『国語』	理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物 から2	個別学力検査等	共通テスト	200	*100	*100	100×2	100×2	200	50			950
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、 『地総/歴総/公』 から1	外国語	英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ		個別学力検査等					100×2	200			13	413
	後期 3月12日	公民	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』	その他	調査書		計	200	*100	*100	200	400	400	50		13	1363
		数学	『物』、『化』、『生』、『地学』 から2 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	小論文 調査書		共通テスト	200	*100	*100	100×2	100×2	200	50			950
	後期 3月12日	理科	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	調査書	個別学力検査等	個別学力検査等								400	13	413
		外国語 情報	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』			計	200	*100	*100	200	200	200	50	400	13	1363	
総合管理学部 総合管理学科 〔5.1倍〕	前期 A方式 2月25日	国語	『国語』	理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物 から2	個別学力検査等	共通テスト	100	*50	*50	100	50	100	50			450
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 から1 『公・倫』、『公・政・経』 から1 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 から1 『物基/化基/生基/地基』、 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	小論文 (英文資料の読解を含む。) 調査書		共通テスト	100	*50	*50	100	50	100	50			450
	後期 3月12日	公民	『公・倫』、『公・政・経』 から1 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 から1 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	調査書		計	100	*50	*50	100	50	100	50	200	6	206
		数学	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	小論文 (英文資料の読解を含む。) 調査書		共通テスト	*100	*100	*100	*100	*100	200	50			450
	後期 3月12日	理科	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	調査書	個別学力検査等	個別学力検査等								200	6	206
		外国語 情報	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』			計	*100	*100	*100	*100	*100	200	50	200	6	656	
環境共生 学部 環境共生 学科	前期 A方式 3月12日	国語	『国語』	理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物 から2	個別学力検査等	共通テスト	100	*50	*50	100	50	100	50			450
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 から1 『公・倫』、『公・政・経』 から1 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 から1 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	小論文 (英文資料の読解を含む。) 調査書		共通テスト	100	*50	*50	100	50	100	50			450
	後期 3月12日	公民	『公・倫』、『公・政・経』 から1 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 から1 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	調査書		計	100	*50	*50	100	50	100	50	200	6	206
		数学	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	小論文 (英文資料の読解を含む。) 調査書		共通テスト									200	6
	後期 3月12日	理科	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	調査書	個別学力検査等	個別学力検査等										
		外国語 情報	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』			計	100	*50	*50	100	50	100	50	200	6	656	
環境共生 学部 環境共生 学科	前期 A方式 2月25日	国語	『国語』	理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物 から2	個別学力検査等	共通テスト	*100	*100	*100	*100	*100	200	50			450
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 から1 『公・倫』、『公・政・経』 から1 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 から1 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	小論文 (英文資料の読解を含む。) 調査書		共通テスト	*100	*100	*100	*100	*100	200	50			450
	後期 3月12日	公民	『公・倫』、『公・政・経』 から1 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 から1 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	調査書		計	100	*50	*50	100	50	100	50	200	6	206
		数学	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	小論文 (英文資料の読解を含む。) 調査書		共通テスト									200	6
	後期 3月12日	理科	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』	その他	調査書	個別学力検査等	個別学力検査等										
		外国語 情報	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』			計	*100	*100	*100	*100	*100	200	50	200	6	656	

※16、17ページの「備考」にご注意ください。

＜備考＞

表1～3において示す取扱いは、**学科・専攻・選抜日程**により、**適用の有無が異なるので、それぞれの取扱いについて、志望する学科・専攻・選抜日程への適用の有無及びその内容をしつかり確認すること。**

表1【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

該当する学科・専攻・選抜日程															
	教科・科目・配点等の取扱い	文学部				環境共生学部環境共生学科				総合管理学部					
		日本語日本文学科		グローバル・スタディーズ学科		環境資源学専攻		居住環境学専攻		食健康環境学専攻		総合管理学科A方式		総合管理学科B方式	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
地歴・公民	◆地歴・公民について、複数科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を教科の得点とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	●ただし、『公共・倫理』又は『公共・政治・経済』を第1解答科目とした場合は失格とする。 また、『地理総合／歴史総合／公共』を第1解答科目とし、3つの出題範囲から『地理総合』及び『公共』の2つを選択解答した場合も失格とする。	○	○												
	●ただし、『地理総合／歴史総合／公共』を第1解答科目とした場合は失格とする。														
	●ただし、『地理総合／歴史総合／公共』を第1解答科目とした場合は失格とする。											○	○		
数学	◆数学について、複数科目を受験している場合は、高得点の科目を選択科目とする。														
理科	◆理科について、複数科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を教科の得点とする。	○	○	○	○									○	○
	●ただし、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を第1解答科目とした場合は理科を選択科目とすることはできない。														○
	◆『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択するとき、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』で選択解答する出題範囲と、もう1つの選択科目(『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1)が同一名称を含むもの同士(『物理基礎』と『物理』、『化学基礎』と『化学』、『生物基礎』と『生物』、『地学基礎』と『地学』)の場合、失格とする。							○	○	○					
その他 選択教科	◆数学及び理科について、2教科とも受験している場合は、高得点の教科の科目を選択科目とする。	○	○	○	○										
外国語	◆国語、地歴・公民、数学、理科のうち3教科以上受験している場合、高得点の2教科の科目を選択科目とする。													○	○
	◆外国語において『英語』を選択している場合は、リーディングとリスニングの双方を受験しなければならない。受験していない場合は失格とする(ただし、リスニング免除者を除く)。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

表2【個別学力検査等】欄

	該当する学科・専攻・選抜日程											
	文学部						環境共生学部環境共生学科					
	日本語日本文学科		グローバル・スタディーズ学科		環境資源学専攻		居住環境学専攻		食健康環境学専攻		総合管理学科A方式	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
理科					○	○	○		○			

表3【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

	該当する学科・専攻・選抜日程											
	文学部						環境共生学部環境共生学科					
	日本語日本文学科		グローバル・スタディーズ学科		環境資源学専攻		居住環境学専攻		食健康環境学専攻		総合管理学科A方式	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
選択科目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
換算	◆配点に*印を付けてある教科は選択科目を表す。											
	◆大学入学共通テストの国語は100点満点に、地歴・公民は50点満点に換算する。											
	◆大学入学共通テストの国語は100点満点に、地歴・公民及び理科は50点満点に換算する。											
	◆大学入学共通テストの国語は100点満点に換算する。											
	◆大学入学共通テストの外国語において『英語』は、リーディング 100点を160点満点、リスニング100点を40点満点の計200点満点に換算する(リスニング免除者はリーディング100点を200点満点に換算する)。											
	◆大学入学共通テストの外国語において『英語』は、リーディング 100点を200点満点、リスニング100点を50点満点の計250点満点に換算する(リスニング免除者はリーディング100点を250点満点に換算する)。											
	◆大学入学共通テストの外国語において『英語』は、リーディング 100点を80点満点、リスニング100点を20点満点の計100点満点に換算する(リスニング免除者はリーディング100点満点の得点で評価する)。											
	◆大学入学共通テストの外国語において『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』は、筆記200点を250点満点に換算する。											
	◆大学入学共通テストの外国語において『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』は、筆記200点を100点満点に換算する。											
	◆大学入学共通テストの情報50点満点に換算する。											

別表3（その1）

令和8年度（2026年度）自己推薦型選抜 選抜方法等

熊本県立大学

実施学部・学科・専攻名	環境共生学部 環境共生学科 居住環境学専攻
募 集 人 員	4名
出 願 要 件	次の(1)～(4)のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号までのいずれかに該当し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (4) 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者及び令和8年3月31日までに18歳に達する者 (注) (4)により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、令和7年7月11日（金）までに教務入試課入試班へ申し出てください。
選 抜 方 法 等	入学者選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された調査書、志願の理由書並びに本学が課す特定のテーマに関するプレゼンテーション及びその内容に関する質疑応答を含めた面接の結果を総合して行う。
出 願 期 間	令和7年9月4日（木）から9月12日（金）まで
選 抜 期 日	令和7年10月18日（土）、10月19日（日） 不測の事態の発生により上記期日に試験実施が困難となった場合に備え、令和7年10月25日（土）、26日（日）を選抜予備日とします。
合 格 発 表 日	令和7年11月1日（土）
備 考	

（注）学生募集要項の公表時期は8ページに記載しています。

別表3（その2）

令和8年度（2026年度）自己推薦型選抜 選抜方法等

熊本県立大学

実施学部・学科・専攻名	総合管理学部 総合管理学科
募 集 人 員	50 名
出 願 要 件	次の(1)～(4)のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号までのいずれかに該当し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (4) 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者及び令和8年3月31日までに18歳に達する者 (注) (4)により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、令和7年7月11日（金）までに教務入試課入試班へ申し出てください。
選 抜 方 法 等	入学者選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された自己推薦書、調査書並びに本学が行う総合問題試験及び面接の結果を総合的に評価して行う。
出 願 期 間	令和7年9月4日（木）から9月12日（金）まで
選 抜 期 日	第一次選考 総合問題試験^{※1} 令和7年10月18日（土） 第二次選考^{※2} 面接・自己推薦書 令和7年10月19日（日） 不測の事態の発生により上記期日に試験実施が困難となった場合に備え、令和7年10月25日（土）、26日（日）を選抜予備日とします。
合 格 発 表 日	令和7年11月1日（土）
備 考	※1 総合問題試験…次の内容により基礎学力を測定するもの ① 現代の社会に関する知識 ② 文章の読解力・漢字認識力・表現力 ③ 英文の読解力 ④ 統計等の資料の理解力 ※2 第一次選考に合格した者に対し、第二次選考を実施します。

(注) 学生募集要項の公表時期は8ページに記載しています。

別表4（その1）

令和8年度（2026年度）特別選抜 選抜方法等 （学校推薦型選抜）

熊本県立大学

実施学部・学科・専攻名	文 学 部 日本語日本文学科、グローバル・スタディーズ学科 環境共生学部 環境共生学科 居住環境学専攻、食健康環境学専攻
募 集 人 員	文 学 部 日本語日本文学科 5名 グローバル・スタディーズ学科 7名 環境共生学部 環境共生学科 居住環境学専攻 4名 食健康環境学専攻 4名
出 願 要 件	熊本県内の高等学校^{※1}を令和8年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長により次の(1)～(3)のすべてに該当すると認められ、当該学校長の責任のもとに推薦された者^{※2} (1) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (2) 次のいずれかに該当し、今後に期待できる者 （ア）文学部を志望する場合、言語、文学等に深い関心を持つとともに創造的な思考力に優れ、積極的な勉学意欲を持つ者 （イ）環境共生学部を志望する場合、私たちの身の回りの環境に興味を持ち、人間活動と地域のさまざまな環境が持続的に共生するためのあり方について、意欲を持って探求できる者 (3) 合格した場合は、必ず本学に入学する者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書、志願の理由書並びに本学が行う小論文及び面接の結果を総合して行う。
出 願 期 間	令和7年11月4日（火）から11月10日（月）まで
選 抜 期 日	令和7年11月30日（日）
合 格 発 表 日	令和7年12月8日（月）
備 考	※1 学校推薦型選抜の対象校について 熊本県外に本校がある通信制高等学校については、一定の要件を満たす場合は熊本県内の高等学校として取り扱いますので、本年度に在校生の推薦を希望される場合は書面による申し出を行ってください。（令和7年7月31日（木）必着。要件や申し出方法の詳細に関しては、本学ホームページをご確認ください。） ※2 各高等学校の推薦可能人数 1 高等学校につき文学部の両学科及び食健康環境学専攻ではそれぞれ2名以内、居住環境学専攻では3名以内。 （注）併願について 学校推薦型選抜全体で出願できるのは1学科・専攻に限ります。また、農業・林業・水産・工業科学校推薦型選抜及び“くまもと夢実現”学校推薦型選抜との併願はできません。

（注）学生募集要項の公表時期は8ページに記載しています。

別表4（その2）

令和8年度（2026年度）特別選抜 選抜方法等 （学校推薦型選抜）

熊本県立大学

実施学部・学科・専攻名	環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻
募 集 人 員	3名 （うち2名以上は熊本県内高等学校卒業見込みの者（熊本県内高等学校卒））
出 願 要 件	高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長により次の(1)～(3)のすべてに該当すると認められ、当該学校長の責任のもとに推薦された者^(※) （熊本県内高等学校卒）…熊本県内の高等学校を令和8年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長により次の(1)～(3)のすべてに該当すると認められ、当該学校長の責任のもとに推薦された者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (2) 私たちの身の回りの環境に興味を持ち、人間活動と地域のさまざまな環境が持続的に共生するためのあり方について、意欲を持って探求できる者 (3) 合格した場合は、必ず本学に入学する者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書、志願の理由書並びに本学が行う小論文及び面接の結果を総合して行う。
出 願 期 間	令和7年11月4日（火）から11月10日（月）まで
選 抜 期 日	令和7年11月30日（日）
合 格 発 表 日	令和7年12月8日（月）
備 考	※ 各高等学校等の推薦可能人数 1 高等学校につき2名以内。 (注)・募集人員の3名中、2名以上を熊本県内高等学校卒業見込みの者とします。 ・併願について 学校推薦型選抜全体で出願できるのは1学科・専攻に限ります。また、農業・林業・水産・工業科学校推薦型選抜及び“くまもと夢実現”学校推薦型選抜との併願はできません。

(注) 学生募集要項の公表時期は8ページに記載しています。

別表4（その3）

令和8年度（2026年度）特別選抜 選抜方法等 （学校推薦型選抜）

熊本県立大学

実施学部・学科・専攻名	総合管理学部 総合管理学科
募 集 人 員	50 名
出 願 要 件	熊本県内の高等学校^{※1}を令和8年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長により次の(1)～(3)のすべてに該当すると認められ、当該学校長の責任のもとに推薦された者^{※2} (1) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (2) 社会の諸課題に興味を持ち、それを解決していこうとする意欲と態度を備え、学校内外の活動において、自発的あるいは協調的な取り組みをした者 (3) 合格した場合は、必ず本学に入学する者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書、入学志願者調書並びに本学が行う総合問題試験 ^{※3} 及び面接の結果を総合的に評価して行う。
出 願 期 間	令和7年11月4日（火）から11月10日（月）まで
選 抜 期 日	令和7年11月30日（日）
合 格 発 表 日	令和7年12月8日（月）
備 考	※1 学校推薦型選抜の対象校について 熊本県外に本校がある通信制高等学校については、一定の要件を満たす場合は熊本県内の高等学校として取り扱いますので、本年度に在校生の推薦を希望される場合は書面による申し出を行ってください。 （令和7年7月31日（木）必着。要件や申し出方法の詳細に関しては、本学ホームページをご確認ください。） ※2 各高等学校の推薦可能人数 1 高等学校につき3名以内。 ※3 総合問題試験…次の内容により基礎学力を測定するもの ① 現代の社会に関する知識 ② 文章の読解力・漢字認識力・表現力 ③ 英文の読解力 ④ 統計等の資料の理解力 （注）併願について 学校推薦型選抜全体で出願できるのは1学科・専攻に限ります。また、農業・林業・水産・工業科学校推薦型選抜及び“くまもと夢実現”学校推薦型選抜との併願はできません。

（注）学生募集要項の公表時期は8ページに記載しています。

別表4（その4）

令和8年度（2026年度）特別選抜 選抜方法等 （農業・林業・水産・工業科学学校推薦型選抜）

熊本県立大学

実施学部・学科・専攻名	環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻
募 集 人 員	若干名
出 願 要 件	高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長により次の(1)～(4)のすべてに該当すると認められ、当該学校長の責任のもとに推薦された者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が4.2以上の者 (2) 私たちの身の回りの環境に興味を持ち、人間活動と地域のさまざまな環境が持続的に共生するためのあり方について、意欲を持って探求できる者 (3) 農業、林業、水産又は工業に関する科目を20単位以上修得した者または修得見込みの者^(※) (4) 合格した場合は、必ず本学に入学する者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書、志願の理由書並びに本学が行う小論文及び面接の結果を総合して行う。
出 願 期 間	令和7年11月4日（火）から11月10日（月）まで
選 抜 期 日	令和7年11月30日（日）
合 格 発 表 日	令和7年12月8日（月）
備 考	※ 出願資格審査について 出願要件の(3)については、修得科目の単位数等に疑義のある場合に備えて、事前に出願資格審査を設けています。この場合の出願資格審査申請書類の提出期間は令和7年9月24日（水）から9月30日（火）までです。 (注) 併願について 学校推薦型選抜（県内又は全国）及び“くまもと夢実現”学校推薦型選抜との併願はできません。

（注）学生募集要項の公表時期は8ページに記載しています。

別表4（その5）

令和8年度（2026年度）特別選抜 選抜方法等 （“くまもと夢実現”学校推薦型選抜）

熊本県立大学

実施学部・学科・専攻名	文 学 部 日本語日本文学科、グローバル・スタディーズ学科 環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻、居住環境学専攻、 食健康環境学専攻 総合管理学部 総合管理学科
募 集 人 員	3学部4学科3専攻を通して2名以内
出 願 要 件	熊本県内の高等学校[※]を令和8年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長により次の(1)～(4)のすべてに該当すると認められ、当該学校長の責任のもとに推薦された者 (1) 熊本県内の生活保護世帯に属する者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (3) 次の志望する学部に応じて定める者に該当し、今後に期待できる者 (ア) 文学部を志望する場合、言語、文学等に深い関心を持つとともに創造的な思考力に優れ、積極的な勉学意欲を持つ者 (イ) 環境共生学部を志望する場合、私たちの身の回りの環境に興味を持ち、人間活動と地域のさまざまな環境が持続的に共生するためのあり方について、意欲を持って探求できる者 (ウ) 総合管理学部を志望する場合、社会の諸課題に興味を持ち、それを解決していこうとする意欲と態度を備え、学校内外の活動において、自発的あるいは協調的な取り組みをした者 (4) 合格した場合は、必ず本学に入学する者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書、志願の理由書並びに本学が行う小論文（文学部・環境共生学部）又は総合問題試験（総合管理学部）及び面接の結果を総合して行う。
出 願 期 間	令和7年11月4日（火）から11月10日（月）まで
選 抜 期 日	令和7年11月30日（日）
合 格 発 表 日	令和7年12月8日（月）
備 考	入学者選抜手数料：免除する。 入学金：免除する。 授業料：正規の修業年限は全額免除する。 ※ 学校推薦型選抜の対象校について 熊本県外に本校がある通信制高等学校については、一定の要件を満たす場合は熊本県内の高等学校として取り扱いますので、本年度に在校生の推薦を希望される場合は書面による申し出を行ってください。（令和7年7月31日（木）必着。要件や申し出方法の詳細に関しては、本学ホームページをご確認ください。） （注）併願について 学校推薦型選抜（県内又は全国）及び農業・林業・水産・工業科学学校推薦型選抜との併願はできません。

（注）学生募集要項の公表時期は8ページに記載しています。

別表4（その6）

令和8年度（2026年度）特別選抜 選抜方法等 （社会人選抜）

熊本県立大学

実施学部・学科・専攻名	文 学 部 日本語日本文学科、グローバル・スタディーズ学科 環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻、居住環境学専攻、食健康環境学専攻 総合管理学部 総合管理学科
募 集 人 員	各学科・専攻若干名
出 願 要 件	次の(1)～(5)のいずれかに該当する者 (1) 全日制の高等学校卒業後、令和8年3月31日までに5年以上を経過し、社会人としての経験が4年以上あること。なお、この場合において社会人経歴には家事従事期間を含む。ただし、定時制、通信制以外の学校（大学を含む）の在学期間は社会人の経歴に含めない。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した後、令和8年3月31日までに5年以上を経過し、社会人としての経験が4年以上あること。 (3) 定時制、通信制の高等学校卒業者で、令和8年3月31日までに社会人として5年以上経過し、かつ、年齢が満23歳以上の者 (4) 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号までのいずれかに該当し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和8年3月31日までに社会人として5年以上を経過し、かつ、年齢が満23歳以上の者 (5) 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに社会人として5年以上を経過し、かつ、年齢が満23歳以上の者 (注) (5)により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、令和7年8月29日（金）までに教務入試課入試班へ申し出てください。
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、調査書（成績証明書）などの提出書類並びに本学が行う学力試験（学科・専攻によっては小論文も課す。）及び面接の結果を総合して行う。
出 願 期 間	令和7年10月6日（月）から10月10日（金）まで
選 抜 期 日	令和7年11月30日（日）
合 格 発 表 日	令和7年12月8日（月）
備 考	

（注）学生募集要項の公表時期は8ページに記載しています。

別表4（その7）

令和8年度（2026年度）特別選抜 選抜方法等 （帰国生徒選抜）

熊本県立大学

実施学部・学科・専攻名	文 学 部 日本語日本文学科、グローバル・スタディーズ学科 環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻、居住環境学専攻、食健康環境学専攻 総合管理学部 総合管理学科
募 集 人 員	各学科・専攻若干名
出 願 要 件	日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、次の(1)～(6)のいずれかに該当する者 (1) 学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて2年以上継続して在学し、令和6年4月1日から令和8年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 ただし、外国で日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。 (2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 (5) 英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（Aレベル資格）を有するもの (6) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパアン・バカロレア資格を有する者 (7) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準じるものを含む。）に合格した者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、成績証明書などの提出書類並びに本学が行う学力試験、小論文及び面接の結果を総合して行う。
出 願 期 間	令和7年10月6日（月）から10月10日（金）まで
選 抜 期 日	令和7年11月30日（日）
合 格 発 表 日	令和7年12月8日（月）
備 考	

（注）学生募集要項の公表時期は8ページに記載しています。

別表4（その8）

令和8年度（2026年度）特別選抜 選抜方法等
（私費外国人留学生選抜）

熊本県立大学

実施学部・学科・専攻名	文 学 部 日本語日本文学科、グローバル・スタディーズ学科 環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻、居住環境学専攻、 食健康環境学専攻 総合管理学部 総合管理学科																																										
募 集 人 員	各学科・専攻若干名																																										
出 願 要 件	日本の国籍を有しない者で次の(1)～(6)のいずれかに該当し、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の得点及び利用教科・科目等が下記別表の要件を満たす者 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 (5) 英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（Aレベル資格）を有する者 (6) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパアン・バカロレア資格を有する者 (7) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準じるものを含む。）に合格した者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者																																										
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、成績証明書などの提出書類並びに本学が行う学力試験（学科・専攻により小論文も課す。）及び面接の結果を総合して行う。																																										
出 願 期 間	令和7年12月8日（月）から12月12日（金）まで																																										
選 抜 期 日	令和8年2月7日（土）																																										
合 格 発 表 日	令和8年2月16日（月）																																										
備 考	[別表] 日本留学試験の得点及び利用教科・科目等について <table><tr><th>学 部</th><th colspan="2">学科・専攻</th><th>利用する成績</th><th>得点</th><th>利用教科数</th><th>利用教科・科目等（注①）</th><th>出題言語</th></tr><tr><td rowspan="2">文学部</td><td colspan="2">日本語日本文学科</td><td rowspan="6">令和6年度及び令和7年度に実施された試験（令和7年度は、出願期間より前に実施されたものに限る。）</td><td rowspan="2">330点以上</td><td>2教科</td><td>○日本語（注②） ○総合科目</td><td>日本語</td></tr><tr><td colspan="2">グローバル・スタディーズ学科</td><td>2教科</td><td>○日本語（注②） ○総合科目</td><td>日本語又は英語</td></tr><tr><td rowspan="3">環境共生学部</td><td rowspan="3">環境共生学科</td><td>環境資源学専攻</td><td rowspan="3">440点以上</td><td rowspan="3">3教科</td><td rowspan="3">○日本語（注②） ○理科 ・2科目選択（指定なし） ○数学 ・コース選択（指定なし）</td><td rowspan="3">日本語</td></tr><tr><td>居住環境学専攻</td></tr><tr><td>食健康環境学専攻</td></tr><tr><td>総合管理学部</td><td colspan="2">総合管理学科</td><td>460点以上</td><td>3教科</td><td>○日本語（注②） ○理科（注③） ・2科目選択（指定なし） ○総合科目（注③） ○数学 ・コース選択（指定なし）</td><td>日本語</td></tr></table> （注）① 各教科・科目等の内容については、「日本留学試験実施要項」で確認のこと。 ② [日本語の領域の取り扱い] 文学部、環境共生学部・読解、聴解・聴読解の2領域についての配点とし、記述領域については配点を含めず、参考とする。 総合管理学部・記述、読解、聴解・聴読解の3領域についての配点とする。 ③ 総合管理学部を志願する場合、「理科」もしくは「総合科目」のどちらか一方を選択する。この場合において理科選択の場合は、物理、化学、生物から任意の2科目を選択する。						学 部	学科・専攻		利用する成績	得点	利用教科数	利用教科・科目等（注①）	出題言語	文学部	日本語日本文学科		令和6年度及び令和7年度に実施された試験（令和7年度は、出願期間より前に実施されたものに限る。）	330点以上	2教科	○日本語（注②） ○総合科目	日本語	グローバル・スタディーズ学科		2教科	○日本語（注②） ○総合科目	日本語又は英語	環境共生学部	環境共生学科	環境資源学専攻	440点以上	3教科	○日本語（注②） ○理科 ・2科目選択（指定なし） ○数学 ・コース選択（指定なし）	日本語	居住環境学専攻	食健康環境学専攻	総合管理学部	総合管理学科		460点以上	3教科	○日本語（注②） ○理科（注③） ・2科目選択（指定なし） ○総合科目（注③） ○数学 ・コース選択（指定なし）	日本語
学 部	学科・専攻		利用する成績	得点	利用教科数	利用教科・科目等（注①）	出題言語																																				
文学部	日本語日本文学科		令和6年度及び令和7年度に実施された試験（令和7年度は、出願期間より前に実施されたものに限る。）	330点以上	2教科	○日本語（注②） ○総合科目	日本語																																				
	グローバル・スタディーズ学科				2教科	○日本語（注②） ○総合科目	日本語又は英語																																				
環境共生学部	環境共生学科	環境資源学専攻		440点以上	3教科	○日本語（注②） ○理科 ・2科目選択（指定なし） ○数学 ・コース選択（指定なし）	日本語																																				
		居住環境学専攻																																									
		食健康環境学専攻																																									
総合管理学部	総合管理学科			460点以上	3教科	○日本語（注②） ○理科（注③） ・2科目選択（指定なし） ○総合科目（注③） ○数学 ・コース選択（指定なし）	日本語																																				

（注）学生募集要項の公表時期は8ページに記載しています。

[予告] 令和9年度（2027年度）熊本県立大学一般選抜の実施教科・科目等
 今後の状況により変更となる場合がありますので、本学からの発表に注意してください。

学部・学科・ 専攻名	学力検 査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科 目 名 等	教科等	科目名等
文学部 日本語日本文学科	前期	国語 地歴 公民	『国語』 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、 『地総／歴総／公』（3つの出題範囲から選択解答する 2つのうち1つが「歴史総合」である場合に限る。） から1 『地総／歴総／公』（3つの出題範囲から選択解答する 2つのうち1つが「歴史総合」である場合に限る。再掲） から1	国語 その他	現代の国語、言語文化、論 理国語、文学国語、国語表 現、古典探究 調査書
	後期	数学 理科 外国語 情報	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 から1 『物基/化基/生基/地基』、 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』 から1 (5教科5科目)	その他	小論文（日本語、日本文学 など人文学に関するもの） 調査書
文学部 グローバル・ スタディーズ学科	前期	国語 地歴 公民	『国語』 『地総、地探』、『歴総、日探』、 『歴総、世探』、『地総/歴総/公』 から1 『公、倫』、『公、政・経』、 『地総/歴総/公』（再掲） から1	外国語 その他	英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・ 表現Ⅰ～Ⅲ（リスニングを含 む。） 調査書
	後期	数学 理科 外国語 情報	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 から1 『物基/化基/生基/地基』、 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』 『情報Ⅰ』 から1 (5教科5科目)	外国語 その他	英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・ 表現Ⅰ～Ⅲ（リスニングを含 む。） 調査書
環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻	前期	国語 地歴 公民	『国語』 『地総、地探』、『歴総、日探』、 『歴総、世探』、『地総/歴総/公』 から1 『公、倫』、『公、政・経』、 『地総、歴総、公』（再掲） から1	理科 外国語 その他	物理基礎・物理、化学基礎・化 学、生物基礎・生物 から1 英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論 理・表現Ⅰ～Ⅲ 調査書
	後期	数学 理科 外国語 情報	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』 『物基/化基/生基/地基』、 『物』、『化』、『生』、『地学』 から2 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』 から1 (6教科8科目)	理科 その他	物理基礎・物理、化学基礎・化 学、生物基礎・生物 から1 調査書
環境共生学部 環境共生学科 居住環境学専攻	前期	国語 地歴 公民	『国語』 『地総、地探』、『歴総、日探』、 『歴総、世探』、『地総/歴総/公』 から1 『公、倫』、『公、政・経』、 『地総/歴総/公』（再掲） から1	理科 外国語 その他	物理基礎・物理、化学基礎・化 学、生物基礎・生物 から1 英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論 理・表現Ⅰ～Ⅲ 調査書
	後期	数学 理科 外国語 情報	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』 『物基/化基/生基/地基』、 『物』、『化』、『生』、『地学』 から2 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』 から1 (6教科8科目)	その他	小論文 調査書
環境共生学部 環境共生学科 食健康環境学専攻	前期	国語 地歴 公民	『国語』 『地総、地探』、『歴総、日探』、 『歴総、世探』、『地総/歴総/公』 から1 『公、倫』、『公、政・経』、 『地総/歴総/公』（再掲） から1	理科 外国語 その他	物理基礎・物理、化学基礎・化 学、生物基礎・生物 から2 英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論 理・表現Ⅰ～Ⅲ 調査書
	後期	数学 理科 外国語 情報	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』 『物』、『化』、『生』、『地学』 から2 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』 から1 (6教科8科目)	その他	小論文 調査書

学部・学科・専攻名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
総合管理学部 総合管理学科	前期 A方式	国語 地歴 公民 数学 理科 外国語 情報	『国語』 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 から1 『公、倫』、『公、政・経』 から1 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』 から1 『物基/化基/生基/地基』、 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』 (6教科6科目)	その他	小論文 (英文資料の読解を含む。) 調査書
	前期 B方式	国語 地歴 公民 数学 理科 外国語 情報	『国語』 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 から1 『公、倫』、『公、政・経』 から1 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』 から1 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』 (4教科4科目)	その他	小論文 (英文資料の読解を含む。) 調査書
	後期 A方式	国語 地歴 公民 数学 理科 外国語 情報	『国語』 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 から1 『公、倫』、『公、政・経』 から1 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』 から1 『物基/化基/生基/地基』、 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』 (6教科6科目)	その他	小論文 (英文資料の読解を含む。) 調査書
	後期 B方式	国語 地歴 公民 数学 理科 外国語 情報	『国語』 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 から1 『公、倫』、『公、政・経』 から1 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』 から1 『物』、『化』、『生』、『地学』 から1 『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『情報Ⅰ』 (4教科4科目)	その他	小論文 (英文資料の読解を含む。) 調査書

(備考)

1 大学入学共通テストの利用教科・科目等について

※大学入試センターの決定内容に応じ変更する可能性がありますので、本学からの発表に注意してください。

(1) 選択科目については、複数の教科・科目を受験している場合は、高得点の科目を選択科目とする。ただし、(2)及び(3)に留意すること。

(2) 地歴・公民について、複数科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を教科の得点とする（**文学部日本語日本文学科においては、『公共、倫理』又は『公共、政治・経済』を第1解答科目とした場合は失格とする。また、『地理総合/歴史総合/公共』を第1解答科目とし、3つの出題範囲から「地理総合」及び「公共」の2つを選択解答した場合も失格とする。総合管理学部総合管理学科前期日程A方式及び後期日程A方式においては、『地理総合/歴史総合/公共』を第1解答科目とした場合は失格とする。総合管理学部総合管理学科前期日程B方式及び後期日程B方式においては、『地理総合/歴史総合/公共』を第1解答科目とした場合は地歴・公民を選択科目とすることはできない。**）。

(3) 文学部全学科及び総合管理学部総合管理学科の理科について、複数科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を教科の得点とする（**総合管理学部総合管理学科前期日程B方式及び後期日程B方式においては、『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』を第1解答科目とした場合は理科を選択科目とすることはできない。**）。

(4) **環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻及び居住環境学専攻の理科で『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』を選択するとき、『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』で選択解答する出題範囲と、もう1つの選択科目（『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1）が同一名称を含むもの同士（『物理基礎』と『物理』、『化学基礎』と『化学』、『生物基礎』と『生物』、『地学基礎』と『地学』）の場合、失格とする。**

(5) 総合管理学部総合管理学科前期日程B方式及び後期日程B方式においては、国語、地歴・公民、数学、理科のうち3教科以上受験している場合、高得点の2教科を選択科目とする。

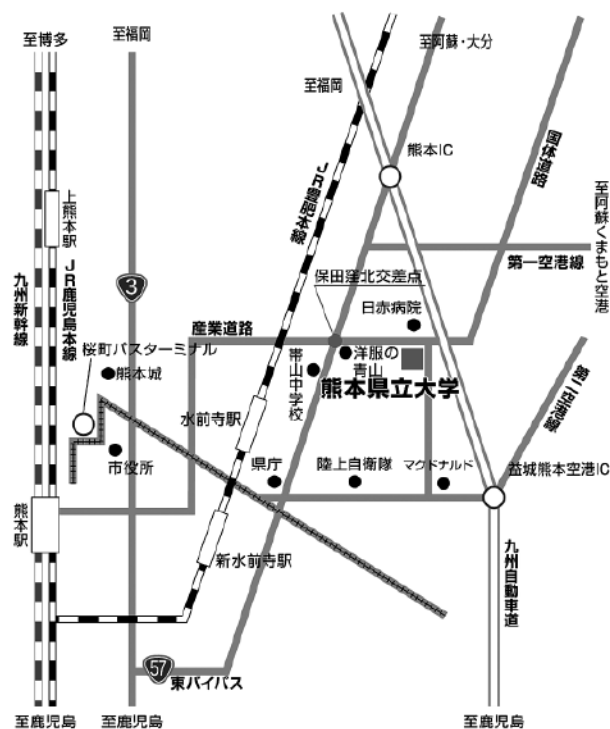
(6) 外国語「英語」についてはリスニングを含む。

2 環境共生学部環境共生学科全専攻の前期日程試験及び同学科環境資源学専攻の後期日程試験の個別学力検査における理科の出題範囲は、次のとおりとする。

「物理基礎・物理」…全範囲 「化学基礎・化学」…全範囲 「生物基礎・生物」…全範囲

3 全学部全日程において、調査書による評価を行う。

熊本県立大学への交通アクセス



マイカー・タクシーによるアクセス

熊本ICから	約4.3km(約15分)
益城熊本空港ICから	約4km(約10分)
阿蘇くまもと空港から	約13km(約25分)
JR熊本駅から	約8.2km(約25分)
JR水前寺駅から	約4.2km(約15分)

バスによるアクセス

■桜町バスターミナルから

15番のりば

- ・都市バス「免許センター」行〔G1-5〕表示
「日赤病院前」バス停下車(約30分)。そこから徒歩1分
- ・都市バス「長嶺小学校」行〔G1-4〕表示
「日赤病院前」バス停下車(約30分)。そこから徒歩1分

26番のりば

- ・都市バス「日赤病院・長嶺団地」行〔H3-1〕、〔H1-1〕、〔H2-1〕表示
「県立大通り」又は「県立大学前」バス停下車(約40分)。そこから徒歩1分

■熊本駅方面から

- ・バスにより桜町バスターミナル下車(約10分)
- ・市電により平島町電停下車(約10分)、その後桜町バスターミナルまで徒歩約2分

■JR新水前寺駅方面「水前寺駅通り」バス停(スーパーマーケット前)から

- 都市バス「日赤病院・長嶺団地」行乗車〔H2-1〕、〔H3-1〕表示
「県立大通り」バス停又は「県立大学前」バス停にて下車(約20分)。そこから徒歩1分

■JR水前寺駅方面南口「水前寺駅前」バス停から

- 都市バス「日赤病院・長嶺団地」行乗車〔H2-1〕表示
「県立大通り」バス停又は「県立大学前」バス停にて下車(約20分)。そこから徒歩1分

■JR水前寺駅方面北口「熊高正門前」バス停から

- 都市バス「日赤病院・長嶺団地」行乗車〔H1-1〕、〔H4-1〕表示
「県立大通り」バス停又は「県立大学前」バス停にて下車(約20分)。そこから徒歩1分

熊本県立大学

入試に関するお問い合わせは、以下の窓口でお受けしています。



熊本県立大学 教務入試課入試班

受付時間 8:30~12:20、13:20~17:15

※土日祝及びサマー・ECO・デー、年末年始などの大学窓口の休業日を除きます。

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

TEL. 096-321-6610 (直通)

FAX. 096-383-2364

E-mail: nyusi@pu-kumamoto.ac.jp